

防災拠点となる公共施設等の耐震化推進状況調査結果（大分県）

1 概要等

公共施設等は、日頃から多数の方々にご利用いただいているほか、地震等災害発生時には災害応急対策の実施拠点や避難所になるなど、防災拠点としても重要な役割を果たします。

消防庁では、そうした防災拠点となる公共施設等の耐震化の進捗状況について、毎年度調査を行っており、先般、平成28年度末の都道府県別等の耐震率が公表されました。

※防災拠点となる公共施設等

地方公共団体が所有又は管理する公共施設・公用施設のうち、災害応急対策の実施拠点となる庁舎や消防署所、避難所となる学校施設や公民館、災害時の医療救護施設となる病院や診療所、災害時に配慮が必要となる者のための社会福祉施設など

※全国の耐震化の状況（消防庁ホームページ）

http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h29/11/291117_houdou_1.pdf

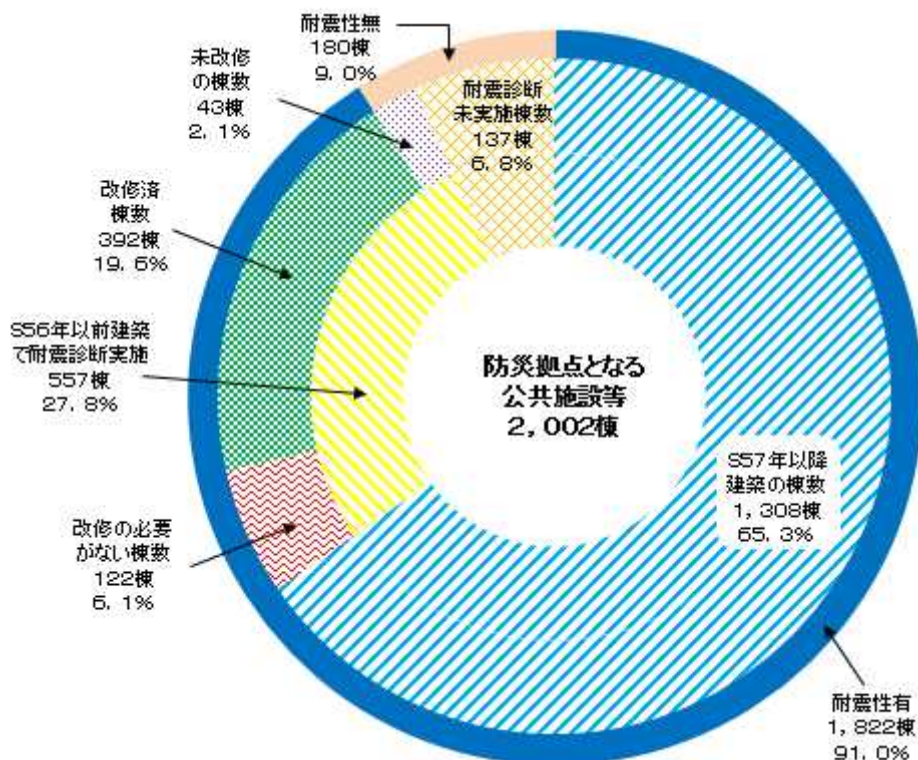
これを踏まえ、本県の防災拠点となる公共施設等の耐震化の状況について、施設区分別、市町村別に整理しました。

2 調査結果

○市町村及び県が所有又は管理する防災拠点となる公共施設等の耐震率

平成28年度末：91.0%（全国：92.2%）

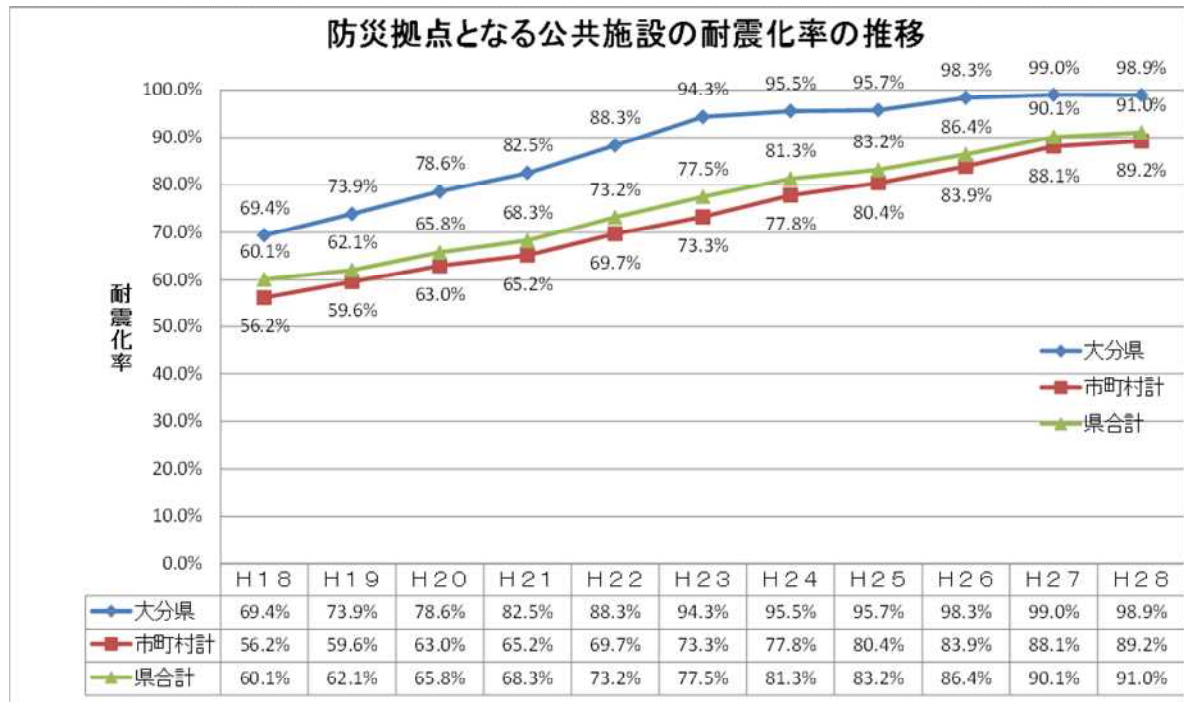
防災拠点となる公共施設等2,002棟のうち、1,822棟で耐震性を確保。
平成27年度末（90.1%）から0.9ポイント上昇



○防災拠点となる公共施設等の耐震率の推移

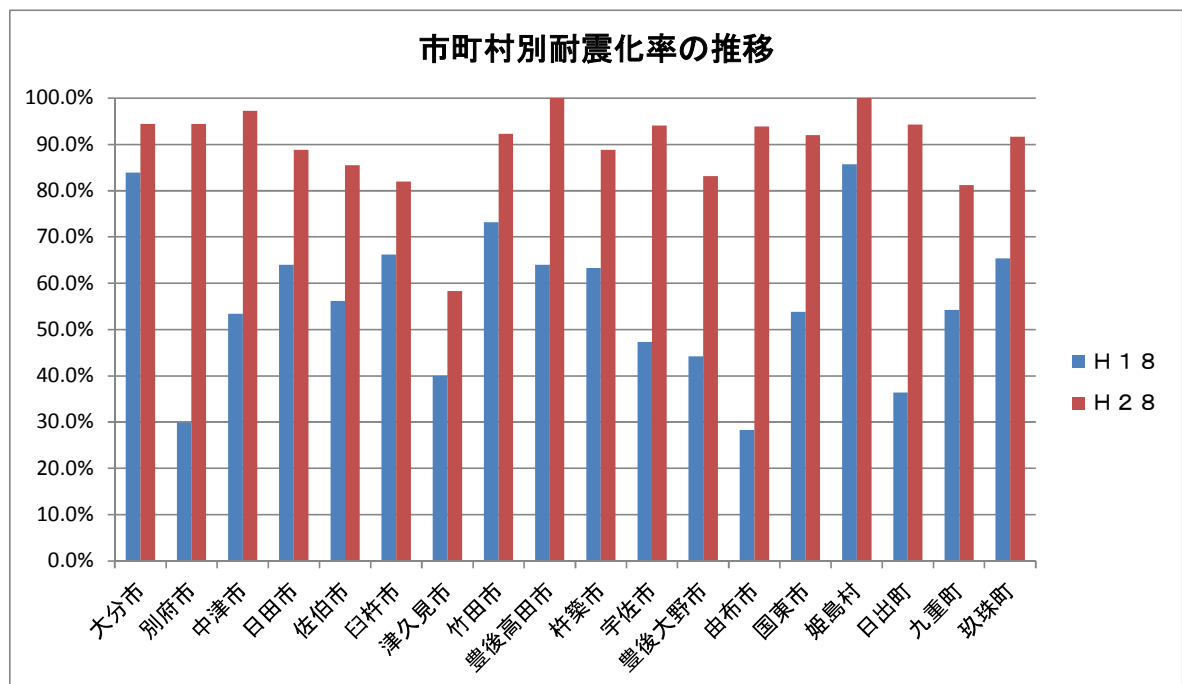
①市町村及び県、県全体の耐震率

本県全体の耐震率は、平成18年度末の60.1%から平成28年度末には91.0%となり着実に上昇



②市町村別耐震率

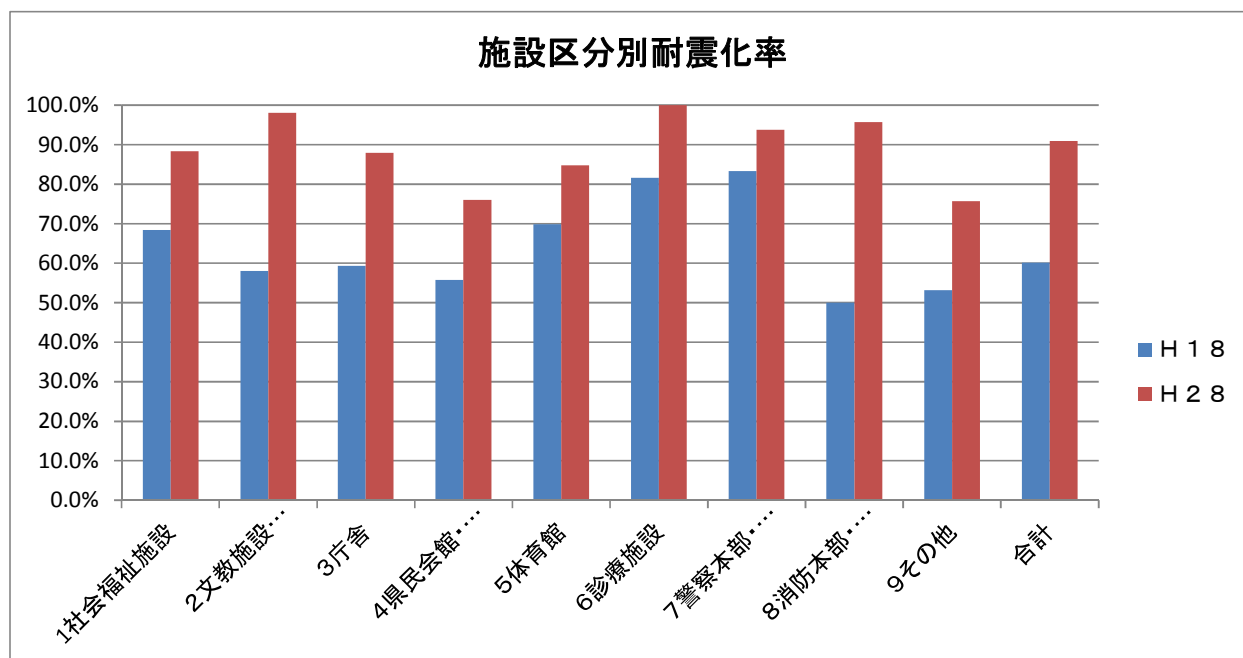
市町村ごとにばらつきはあるが、耐震率は着実に上昇



NO.	市町村名	社会福祉施設	文教施設(校舎・体育館)	庁舎	県民会館・公民館等	体育館	診療施設	警察本部・警察署等	消防本部・消防署所	その他	全体
1	大分市	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			95.7%	86.4%	94.4%
2	別府市	100.0%	100.0%	100.0%	72.7%	100.0%	100.0%		75.0%	100.0%	94.4%
3	中津市	95.0%	100.0%	100.0%	72.7%	100.0%			100.0%	100.0%	97.5%
4	日田市	72.0%	94.3%	83.3%	81.3%	85.7%			100.0%	91.7%	88.8%
5	佐伯市	84.8%	98.5%	63.6%	53.8%	87.5%	100.0%		100.0%	100.0%	85.5%
6	臼杵市	100.0%	100.0%	66.7%	100.0%	62.5%			100.0%	59.6%	82.0%
7	津久見市	0.0%	79.3%	50.0%	75.0%	100.0%			100.0%	43.2%	58.3%
8	竹田市	85.7%	100.0%	100.0%	90.0%	60.0%			100.0%	100.0%	92.3%
9	豊後高田市	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			100.0%	100.0%	100.0%
10	杵築市	66.7%	100.0%	100.0%	50.0%	87.5%	100.0%		50.0%	100.0%	88.9%
11	宇佐市	83.3%	100.0%	62.5%	80.0%	50.0%			100.0%	100.0%	94.1%
12	豊後大野市	100.0%	95.7%	75.0%	45.5%	100.0%	100.0%		100.0%	64.7%	83.2%
13	由布市	100.0%	100.0%	66.7%	60.0%	66.7%			100.0%	100.0%	93.8%
14	国東市	88.9%	100.0%	66.7%	81.3%	100.0%			100.0%	100.0%	92.0%
15	姫島村	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%			100.0%	100.0%
16	日出町		100.0%	100.0%	71.4%	100.0%			100.0%	100.0%	94.3%
17	九重町	100.0%	70.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				81.3%
18	玖珠町	66.7%	100.0%	100.0%	50.0%				100.0%	100.0%	91.7%
	市町村計	87.1%	97.5%	81.9%	76.0%	84.8%	100.0%		95.2%	75.7%	89.2%
	大分県	100.0%	100.0%	100.0%			100.0%	93.8%	100.0%		98.9%
	県合計	88.3%	98.1%	87.9%	76.0%	84.8%	100.0%	93.8%	95.7%	75.7%	91.0%
	全国	86.5%	98.1%	81.3%	80.7%	82.8%	89.6%	84.9%	90.4%	81.1%	92.2%

③施設区分別耐震率

診療施設（100.0%）、文教施設（98.1%）、消防本部・消防署等（95.7%）、で高い一方、指定緊急避難場所又は指定避難所に指定されている県民会館・公民館等（76.0%）、その他施設（75.7%）が低い状況にある。



【平成28年度末】

区分	全棟数	S57年以降 建築の棟数	S56年以前 建築の棟数	S56年以前 建築の全棟 数に占める割 合	耐震診断実 施棟数	改修の必要 がない棟数 (耐震性有)	改修の必要 がある棟数	改修済 の棟数	耐震済 の棟数	耐震化率	耐震化率 (全国)
1社会福祉施設	163	116	47	28.8%	29	18	11	10	144	88.3%	86.5%
2文教施設 (校舎・体育館)	1,045	624	421	40.3%	414	69	345	332	1,025	98.1%	98.1%
3庁舎	140	83	57	40.7%	48	14	34	26	123	87.9%	81.3%
4県民会館・ 公民館等	175	113	62	35.4%	28	11	17	9	133	76.0%	80.7%
5体育館	66	50	16	24.2%	11	1	10	5	56	84.8%	82.8%
6診療施設	12	11	1	8.3%	1	0	1	1	12	100.0%	89.6%
7警察本部・ 警察署等	64	52	12	18.8%	12	4	8	4	60	93.8%	84.9%
8消防本部・ 消防署等	69	61	8	11.6%	5	2	3	3	66	95.7%	90.4%
9その他	268	198	70	26.1%	9	3	6	2	203	75.7%	79.1%
合計	2,002	1,308	694	34.7%	557	122	435	392	1,822	91.0%	92.2%

【平成18年度末】

区分	全棟数	S57年以降 建築の棟数	S56年以前 建築の棟数	S56年以前 建築の全棟 数に占める割 合	耐震診断実 施棟数	改修の必要 がない棟数 (耐震性有)	改修の必要 がある棟数	改修済 の棟数	耐震済 の棟数	耐震化率	耐震化率 (全国)
1社会福祉施設	272	148	124	45.6%	43	29	14	9	186	68.4%	59.7%
2文教施設 (校舎・体育館)	1,233	588	645	52.3%	245	33	212	94	715	58.0%	59.0%
3庁舎	145	74	71	49.0%	24	3	21	9	86	59.3%	55.8%
4県民会館・ 公民館等	291	142	149	51.2%	24	15	9	5	162	55.7%	59.2%
5体育館	53	32	21	39.6%	5	4	1	1	37	69.8%	61.4%
6診療施設	38	27	11	28.9%	4	1	3	3	31	81.6%	68.3%
7警察本部・ 警察署等	54	39	15	27.8%	12	4	8	2	45	83.3%	61.5%
8消防本部・ 消防署等	40	13	27	67.5%	8	4	4	3	20	50.0%	66.1%
9その他	64	32	32	50.0%	3	1	2	1	34	53.1%	62.4%
合計	2,190	1,095	1,095	50.0%	368	94	274	127	1,316	60.1%	59.6%

※市町村において避難所の指定見直し等を随時行っているため、調査対象となる棟数は調査ごとに異なる。